

JQ-650シリーズ
インシントブリック（コテ）仕上げ
施工の手引き

平成18年6月作成

アイカ工業株式会社
第二R&Dセンター
施工樹脂開発グループ

<使用材料>

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
シーラー (モルタル下地の場合)	ジヨリハットシーラー JS-410	塩化ゴム系 1液型溶剤透明シーラー	15kg石油缶	75~100㎡/缶
主 材	JQ-650 シリーズ 標準色 JQ-650 JQ-650T□□□□ (□…数字) 特注色 JQ-650△○○○ (△…英字、○…数字)	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg ^レ ール缶	約 6㎡/缶
骨 材	JF-7 JF-5	寒水石 (白竜) 7厘 寒水石 (白竜) 5厘	(20kg袋入 (20kg袋入	約22㎡ 約22㎡)

<主な施工道具>

- ・ 金ゴテ (角ゴテ)
- ・ スチロールゴテ (スタイルフォームのような発泡スチロールでも可)
- ・ 仕上げゴテ (ステンレス製の腰の柔らかいもの)

<下地調整>

下地は、モルタル金ゴテ押さえ (平滑) として下さい。

<エンシントブリック（コテ）仕上げ施工方法>

1. シーラー塗布

配 合	J S-410	15kg
塗 布 量	0.15~0.2kg/m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

※下地に最適なシーラーを選定して下さい。
3時間以上48時間以内

2. 主材 下塗り

- ・JQ-650無希釈で1.0kg/m²となるよう金ゴテにて平滑に塗布する。

夏期 4時間以上
冬期 12時間以上
乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

3. 主材 配り塗り

配 合	JQ-650シリーズ	20kg
	寒水石 7厘	8kg
	寒水石 5厘	8kg
	清 水	1.0kg
塗 布 量	約4.0kg/m ²	
施工道具	金ゴテ 金コテにて平滑に材料を配る。	

追いかけ（5分以内）

4. パターン付け

- ・スチロールゴテを円状に動かし、骨材が転がった跡をつける。（図-1 参照）
- ・スチロールゴテに付着したジョリパットは、濡れウエスやブラシなどで洗い、常にきれいに保つ。

追いかけ（5分以内）

5. 押さえ（仕上げ）

- ・仕上げゴテを円状に動かし、平滑に押さえる。
（図-2 参照）

<施工のポイント>

- ・ スチロールゴテを円状にランダムに動かし、寒水石が転がるようにパターン付けを行う。(図-1)
- ・ 骨材が転がりにくい場合は、スチロールゴテをきれいに洗浄してから、パターン付けを行う。

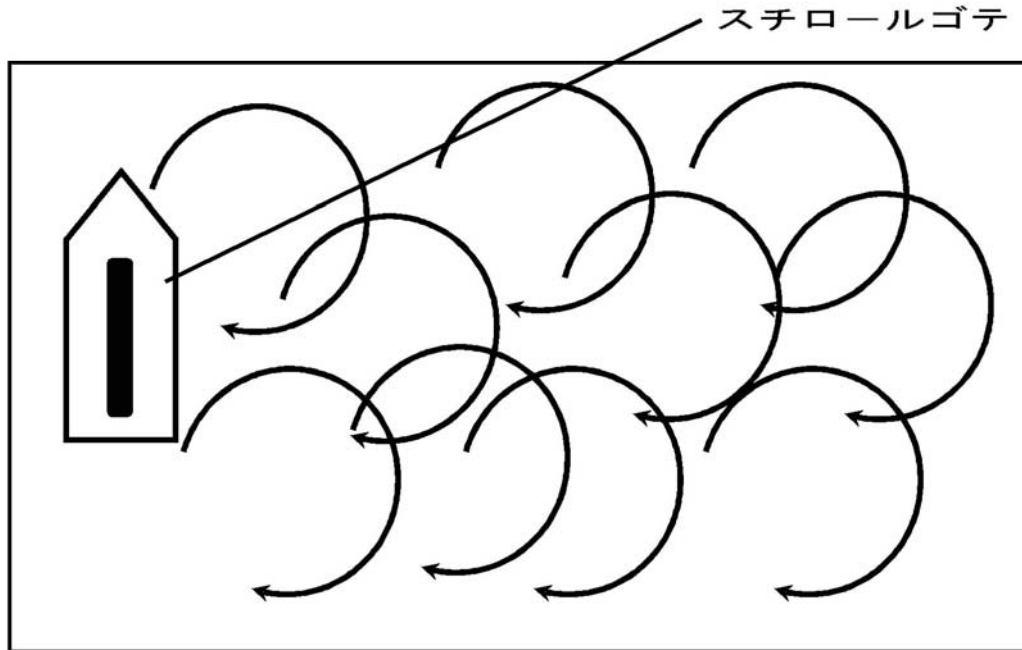


図 - 1

- ・ 仕上げゴテ（波消しゴテ）を円状に動かし、骨材が転がってできた凸部を平滑になるよう押さえる。(図-2)

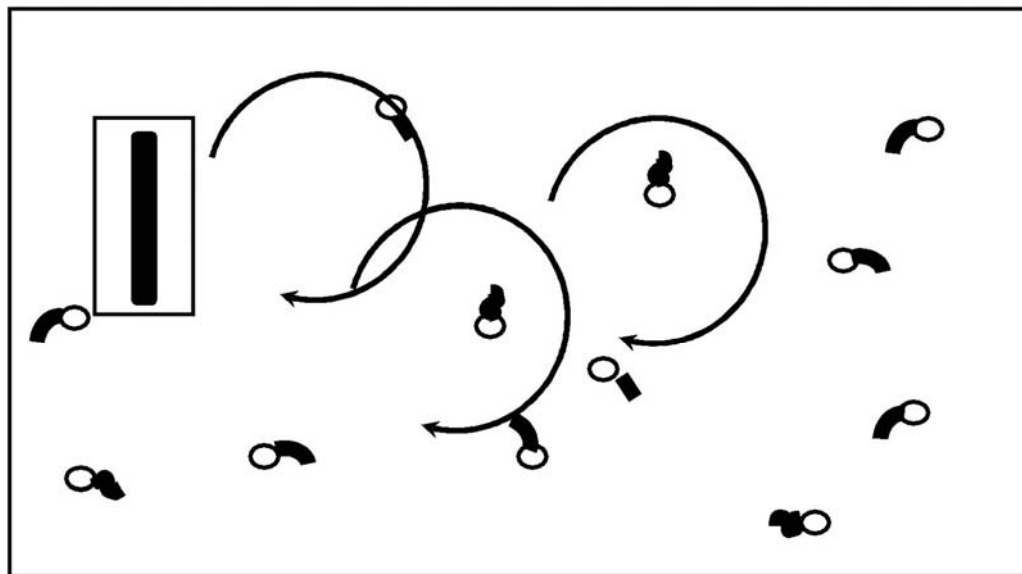


図 - 2

<施工の注意事項>

- ・ 施工前に必ずコンパネ等で試し塗りをを行い、仕上がり、乾燥性を確認して下さい。
- ・ 乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意して下さい。
(特に外装の大面積を施工する場合は、作業人工や化粧目地による分割を検討して下さい。)
- ・ 塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進める。

以 上